

参加自由

〔プログラムの内容・順番は変更される可能性があります。〕

日時

2015年
2月17日（火）
11時～15時45分

場所

人文社会科学部B棟401



お問合せ

上利 博規（人文社会科学部社会学科）
Jshagar@ipc.shizuoka.ac.jp

■ 午前の部 11:00-12:00

井林 三怜	井林三怜 近代競技スポーツの特徴と問題点
周 莉莎	日本の戦争責任
加賀美 蓮	遺伝子診断が孕む問題点と遺伝情報の取り扱い
木村 彩香	祭からみる新たな人の繋がり方

■ 午後の部 13:00-15:45

立野 愛里	食の文化としての料理
田中 景太	ドイツにおける戦争責任問題の歴史的展開
中川 奏	『トウキョウソナタ』に描かれた家族の崩壊とその克服
中山 和芽	スピノザ哲学と神
長谷部 貴之	東日本大震災後に問われる未来への責任
古川 千穂	インターネットを「有効活用」する
山岡 太一	楽園を追われた人間と近親相姦というユートピア
吉田 美智	『パイドン』から考える人間の死
渡邊 令奈	関係性と友愛の関わり
栗田 和樹	正戦論における二重効果の原則の批判的検討

* 発表・質疑応答時間は一人15分です。
* 発表者の交代時であれば、途中入室・退室可能です。

卒業論文発表会